

Dots for

— 2025 —

IMPACT REPORT

アフリカ地方部の制約をなくす

April 23rd, 2026.



INDEX

Word from our CEO.....	3
About Dots for Inc.....	4
The Problem.....	5
Our Impact Theory.....	7
Theory of Change.....	10
Impact in Numbers.....	11
Client Testimonies.....	14
Our Partnerships.....	18
Managing Impact.....	21
What Comes Next.....	22
Team Demographics.....	23

Dots f

WORD FROM OUR CEO



「アフリカの農村」と聞いて何を想像しますか？

多くの人にとって、いまだに最初に浮かぶのは「**貧困と紛争**」のイメージでしょうか。

しかし、実際に村々を訪れてみると、アフリカの農村はそのイメージとは大きく異なっていることに気づきます。そこには、隣人と楽しげに語りお茶を共にし、笑ったり踊ったりする人々の姿があります。物的な資源が限られている場所であっても、村のコミュニティの生活は豊かです。しかし、多くの農村の人々は、**自分たちではどうにもできない理由によって貧困の罨に囚われたままとなっています**。たった一度の事故や病気、あるいは不作が、家族の存続を脅かしかねません。サービス、情報や機会へのアクセスが限られているため、多くの大人が出稼ぎのための移住を余儀なくされ、家族と会えるのは年に数回だけということも少なくありません。

私たちは、**通信・デジタル化**がこの現実を変えられると信じています。農村にとって不可欠なサービス、市場、そして所得機会へと農村コミュニティをつなげることで、人々が生まれ育った村に留まりながら、持続可能な生計を築けるようにすることを目指しています。

2025年12月、私たちはDots forが起こしたインパクトを紹介するための簡易版のインパクトレポートを発行しました。今回公開するこの完全版は、私たちのビジネスモデルが実際にどのように機能しているのか、私たちが展開するサービス、私たちが信頼を寄せるパートナー、そして農村コミュニティ全体で観察される成果とその測定方法について、**より包括的な視点を提供しようとするものです**。このレポートを通じて、私たちが何をしているかだけでなく、どのように、そしてなぜそれを行っているのかを共有し、**私たちのこれまでとこれからの道筋、インパクト、そして農村コミュニティと共に築き上げてきた歩みについて、さらに分かりやすく示すこと**を目指しています。

株式会社Dots for Founder, CEO & CIO

Carlos Oba

ABOUT DOTS FOR



Purpose

アフリカ地方部の制約をなくす

Dots forでは、人工の大部分が住む農村の繁栄こそが国家の繁栄の基盤であると信じています。しかし、アフリカ全土で何億人もの農村住民がデジタル・金融経済から取り残されたままであり、人類の進歩を促すツールや情報、機会から切り離されています。コネクティビティ（接続性）は、それ自体が目的であると見なされがちですが、私たちにとってそれは、変革の出発点に過ぎません。

Mission

通信・デジタルとテクノロジーの力で、35億人の「情報と機会の格差」を埋め、デジタル・ディバイドを解消する。

私たちの活動は地方農村で始まります。そこでは、従来の通信タワーや光ファイバーのモデルでは届かない場所で、安価にデジタルサービスにアクセスできるようにするため、分散型ワイヤレスネットワークと太陽光発電によるデジタルハブを展開しています。しかし、コネクティビティは私たちの歩みの第一段階に過ぎません。私たちはさらに踏み込み、デジタルインフラへのアクセスにより、農村の世帯が学び、稼ぎ、成長し、自らの問題を解決できるようにする実用的なサービスを組み合わせています。

「インパクトを拡大するということは、私たちが支援する村に住む一人ひとりが実感できる具体的な成果をあげつつ、その影響範囲を広げていくことを意味します。」

– Naoko Yamasaki, COO, Dots for Inc.



THE PROBLEM



農村部における経済活動の制限の悪循環

アフリカの農村部では、推定約10億の人々が、努力や野心ではなく「構造的な制限」によって経済活動の機会が制約されているコミュニティで暮らしています。

一般に言われることとは異なり、農村コミュニティはエネルギーや主体性が欠けているような地域ではありません。むしろ、資本、インフラ、市場、サービス、そして情報へのアクセスが制限されてそのポテンシャルを活かしきれていない地域だと言えます。

これらの制約は、所得を不安定にし、投資を減少させ、将来世代に対しても機会を狭めるという悪循環を形成しています。

DOTS FORがない現状



農村の貧困に隠された代償

コミュニティへの影響は、単なる所得の減少をはるかに超えて広がっています。

農村では貧困によって、異常気象、病気、価格変動といった外部ショックに対する脆弱性が高まり、世帯はレジリエンス（回復力）やセーフティネットのほとんどが機能していません。また、より良い機会を求めて若い世代が村を離れるため、若者の流出とブレンドレイン（頭脳流出）を引き起こし、地域の経済と社会構造を弱体化させます。

構造的な障壁

1. 金融サービスへの障壁
2. 不安定な所得
3. 高い移動費の負担
4. コネクティビティの格差
5. 若者の流出
6. デバイス所有率の低さ

長期的な帰結

時間の経過とともに、これらは都市と農村の格差拡大を加速させ、世代間の流動性を制限し、家庭は永続的に不利益を被り続けます。したがって、アフリカ農村部の貧困は単なる所得の欠如ではなく、有意義な経済参加と長期的な安定を可能にする「システムと構造の不在」を反映しているのです。

これらの課題が今もなお未解決であるのは、解決するための潜在能力がコミュニティに欠けているからではなく、適切な情報や機会へのアクセスや長期的な所得向上を可能にするシステムが欠けているからなのです。



OUR IMPACT THEORY

農村の貧困は、変化への思いの欠如ではなく、むしろ資本やサービス、市場、そして情報からの構造的な排除によって持続しています。Dots forのインパクトモデルは、段階的かつ体系的アプローチを通じて、この構造的な排除を打破するように設計されています。

個別のサービスを届けるのではなく、インフラ、金融へのアクセス、学習、そして市場への参加などを統合的に結びつけるプラットフォームを展開します。一つの段階が次の段階を強化し、農村コミュニティ内に自律的な経済活動の好循環を生み出します。

私たちの目標は一時的な支援ではなく、時間の経過とともに村の人たちが成長し再投資できる「村レベルの経済」を創出することです。

アプローチ

インフラの構築: 日々の課題を解決・軽減する不可欠なサービスを提供します

参加の実現: 農村住民をデジタルツール、学習機会、市場経済へと繋げます

機会の解放: 信用の付与、資産形成、そして所得創出へのアクセスを拡大します

農村コミュニティには、能力がないのではなく、現代社会の経済に参加するための「システム」が欠けているのです。私たちの活動は、それらのシステムを再定義・再構築することに焦点を当てています。これはつまり、農村の家庭や個人が成長のための投資をすることができ、村にしながら（都市に出稼ぎに行かなくても）繁栄することを可能にする情報や金融ツールへのアクセス、そして農村経済を増進させることです。

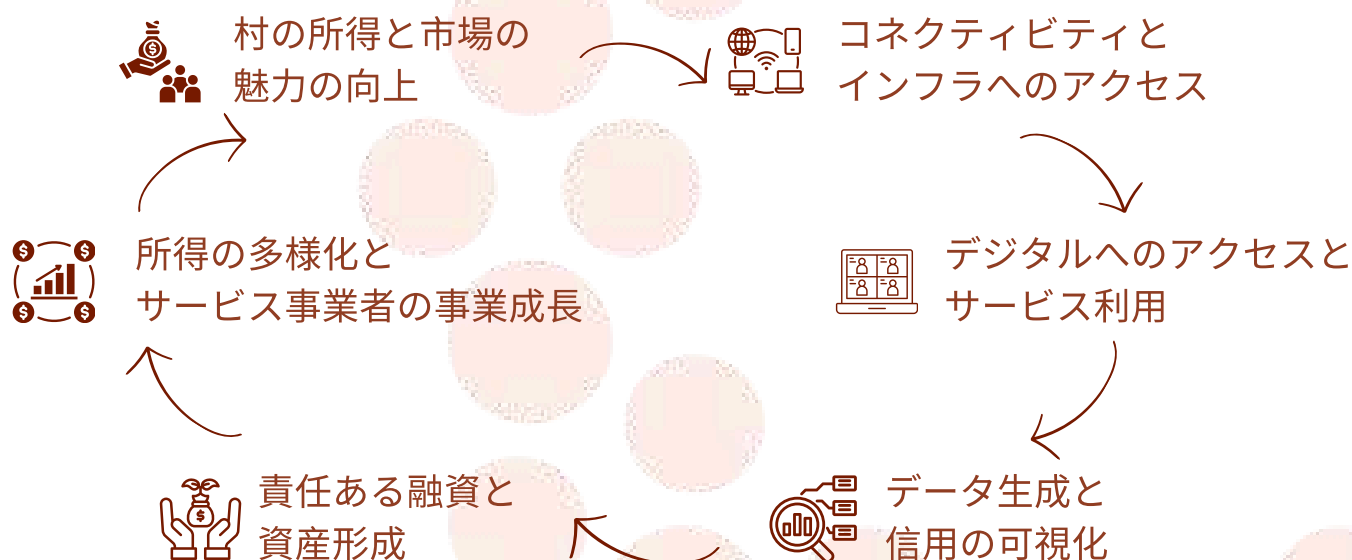


FLYWHEEL OF SUCCESS

Dots forは、農村経済の成長のための好循環を活性化させます。通信・デジタル化と農村住民にとって不可欠なサービスへのアクセスを拡大することで、デジタル参加を促進し、信頼性の高いデータを生成します。

このデータは、責任ある融資と市場への新規参入を可能にし、より多くのサービス事業者を惹きつけ地域経済を強化します。

そして、村の所得が上がるにつれてサービスへの需要が高まり、この循環がさらに加速します。



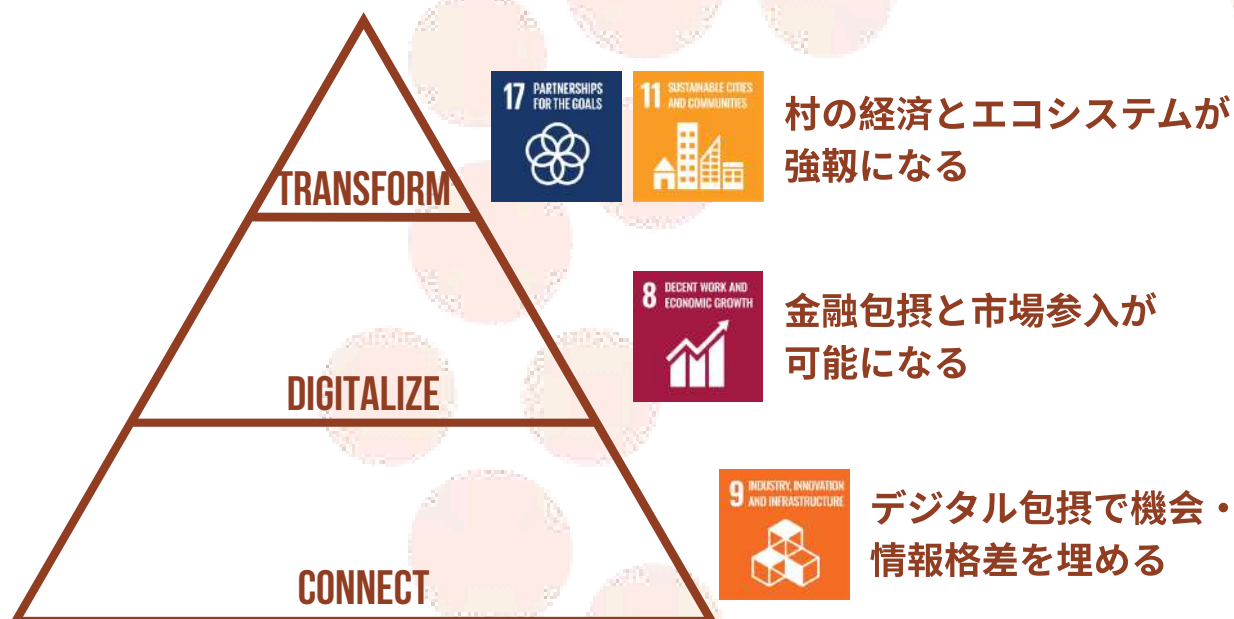
Dots forのモデルは、サービスや資本、データ、資産そして所得が地域内で循環する村の経済を創出するように設計されています。

需要が伸び、データによって透明性が向上するにつれて、外部からのサービス提供者は安心して市場に参入できるようになり、依存を減らし、レジリエンスが高まります。



インパクトモデル

私たちのインパクトモデルは、基本的なデジタルへのアクセスを長期的な所得向上へと変える好循環を継続させるものです。村々の日常生活を通信・デジタル化し、デジタル包摂と金融包摂を同時に実現することで、各段階が次のサイクルを動かすデータ、所得、そして信頼を生み出します。時間の経過とともに、これは個人を超えて世帯や村レベルで複利的なインパクトを生み出します。



CONNECT

必要なインフラとサービスを展開し、デジタル包摂に必要な基本的な環境を整えます。デバイスの所有率を高め、機会・情報格差を埋める必須サービスに現地でアクセスできるようにすることで、移動時間や移動コストを削減し、農村の個人を学習ネットワークにつなげます。この基礎段階において、コミュニティがデジタル経済に参加し始めるために必要なツールとアクセスを整えます。

DIGITALIZE

デジタル包摂が整った段階で、動画による学習や訓練、ソーシャルネットワーク、デジタル・ギグワーク、そして与信アルゴリズムとBNPL（後払い）対応のECプラットフォームを通じて、経済活動への参加を促します。これらの製品はデジタルリテラシーを構築し、市場取引を増やし、雇用や所得の創出を可能にすると同時に、ユーザーの経済活動を反映するデータトレイル（痕跡）を作成します。この段階では、デジタルへのアクセスを、デジタル市場への積極的な関与へと変容させます。

TRANSFORM

デジタルプラットフォームから取得できるデータを用いたクレジット（与信）スコアリング、マイクロファイナンス支援、およびこれらファイナンスを通じて、デジタル参加を金融包摂と生産的な投資へとつなげます。所得を生む資産の所有と資本へのアクセスを可能にすることで、この段階では所得源の多様化を支援し、ボラティリティ（変動性）を抑え、長期的な所得向上のための農村住民の小規模事業を強化します。

THEORY OF CHANGE

私たちの「Flywheel of Success」という概念を、Theory of Changeに落とし込みつつ、Dots forの資源や活動をどのように測定可能な結果と長期的なインパクトに変換し、最終目標であるパーパスを実現するかを示しています。

OUR PURPOSE

アフリカ地方部の制約をなくす

LONG-TERM IMPACT

デジタル格差および
経済格差の解消

持続可能で生産的な
地域サービスの
エコシステム

自立した
未来を切り拓く
農村コミュニティ

OUTCOMES

所得の向上、時間の節約
デジタルの活用

KPI 2

マイクロビジネスの成長と
雇用の創出

KPI 4

KPI 5

サービス多様化と生計手段
の多角化、生活の安定化

KPI 7

OUTPUTS

多様なサービス
を利用する世帯の増加

KPI 1

デバイスおよび
生産的資産の稼働拡大

KPI 3

取引の増加と
データによる可視性の向上

KPI 6

ACTIVITIES

村の通信インフラ整備と
農村の課題を解決する
サービスの導入

BNPL型Eコマースの提供と
信用データの蓄積

住民への教育と
デジタルワーク・
地域サービスの創出

INPUT

サービス提供者

コミュニティWiFi
スマートフォン
デジタルハブ

Eコマース
少額融資
と信アルゴリズム

村のエージェントと
地域住民

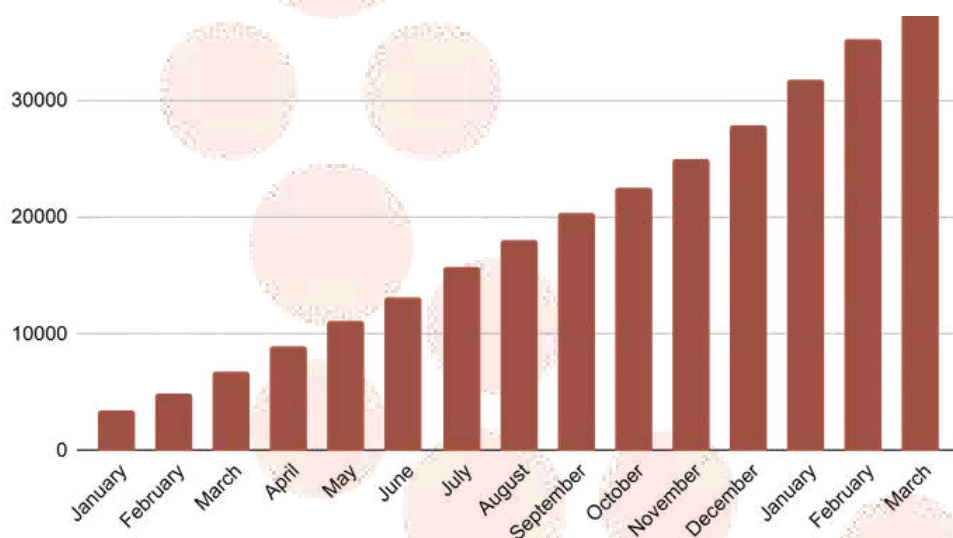
IMPACT IN NUMBERS

以下の指標は、農村部の人たちがいかに不可欠なサービスやデジタルへのアクセス、および所得創出機会のために、私たちのハブを頼りにしているかを浮き彫りにしており、私たちの果たす役割がますます重要になっていることを示しています。

39,000+ Dots forが提供する必須サービス（電気、印刷、移動手段等）に料金を支払っている人数

KPI 1

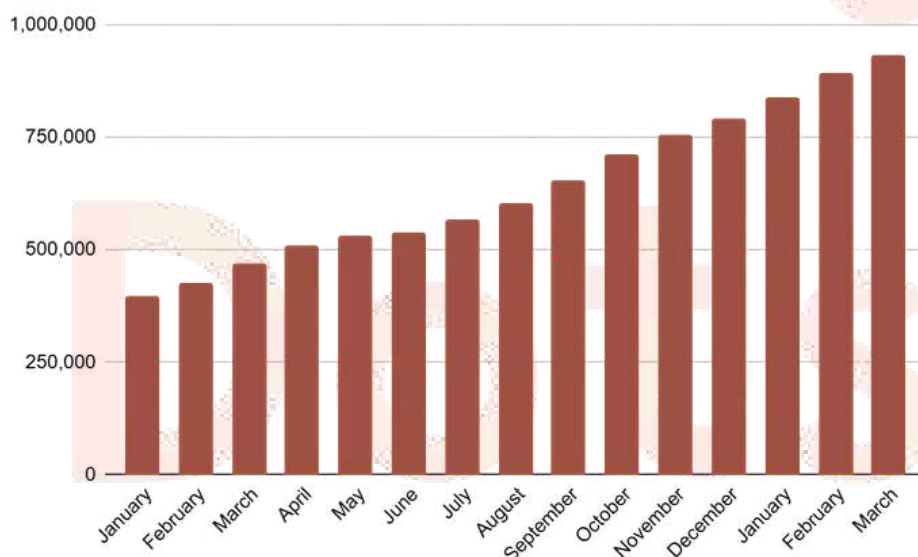
Dots forデジタルハブのコア・インフラを形成する、生活に不可欠な製品のサービスを利用した人数



933,000+ Dots forのデジタルサービスにアクセスした顧客数

KPI 2

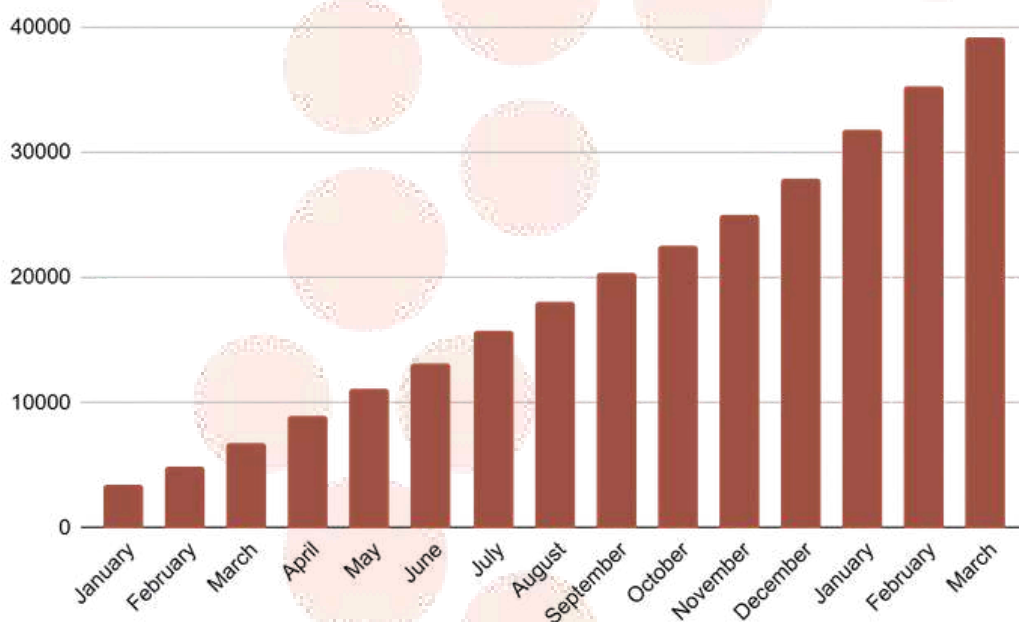
村のWi-Fi、アプリ、学習コンテンツ、AIアノテーション業務など、Dots forのデジタルエコシステムへの関与した顧客数



\$1,580,000+ Dots forが顧客に提供したファイナンス総額

KPI 3

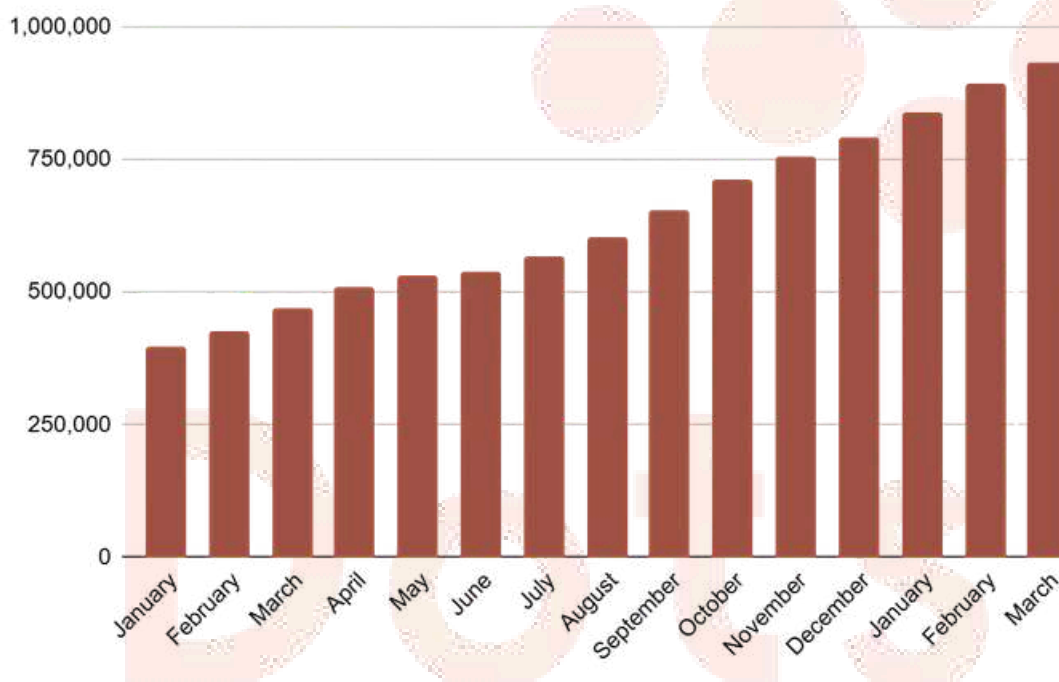
Dots forのファイナンスにより、仕事、コミュニケーション、日常生活に不可欠なツールへのアクセスや資産形成を実現



8,700+ Dots forによる金融サービスを利用した顧客数

KPI 4

必須ツールにアクセスするために、Dots forの金融サービス（スマートフォンやバイクなどの割賦での購入）を利用している顧客数



450+ Dots forにより創出された労働機会

KPI 5

従業員、村のDots forエージェント、ビデオコンテンツを通じて訓練を受けた住民、および完了したAIデータアノテーション案件を含め、私たちのエコシステムを通じて創出された労働機会をカウント



100%

Dots forの代替データ・スコアリングによる初めての金融アクセス

KPI 6

Dots forの全ての顧客が、我々の独自の代替データによるクレジットスコアリングを通じて初めてフォーマルな金融サービスにアクセス。これにより、我々の農村住民たちは「金融アイデンティティ」を構築し、新たな経済的機会を切り拓くことが可能になりました。



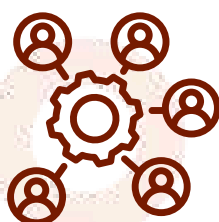
7

村の住民のニーズに合わせて提供されているDots forのサービス数

KPI 7

各村で利用可能な、地域コミュニティをつなぎ、力を与え、維持するために設計されたサービス一式を表します。

7つのサービス： 学習コンテンツ、BNPL（後払い）eコマース、デジタルジョブの機会、クレジットスコアリング、印刷・コピー、電話充電、レンタルバイク。



CLIENT TESTIMONIES

顧客： AHOGAN RENÉ | 利用サービス： BNPL E-COMMERCE


Ahogan René (53歳) は、アグボグボメ (Agbogbome) の伝統的な治療師であり、17人の扶養家族を抱える大家族の長です。長年、彼の収入は治療活動のみに限られており、月収は約100,000~120,000 FCFA (西アフリカCFAフラン) でした。しかし、**収入は不安定であり**、支払能力のない客を無償で支援することも多く、彼の経済的な安定性はさらに損なわれていました。

Renéは、**自分の村を離れることなく**収入を増やす機会を常に望んでいました。彼は別の場所へ移住するよりも、自分たちのコミュニティの中で生活を向上させたいと思っていました。

DOTS FORとの歩み

 3年前、フィールドメンバーが彼の自宅を訪れ、**彼の母国語で**サービスを説明したのが最初の出会いでした。

 彼は**Dots forの金融支援**を利用して、最初にスマートフォンを購入し、その後**貨物付三輪バイク**を購入しました。

 支払い条件や諸条件について、彼が十分に理解できる言語で明確に説明されたことが、**安心と信頼**につながりました。

この車両によって月間200,000~250,000 FCFAの収入が生まれ、**以前の収入の2倍以上になりました**。トライサイクルは大きな故障もなく信頼性が高いことが証明され、コミュニティ内でも広く評価を得ています。これは彼の収入を安定させただけでなく、地域社会での評判も高めることとなりました。



「Dots forは私にとって恵みのような存在です。トライサイクルのおかげで収入が増え、生活が向上しました。」

– Dots for 利用者 **Ahogan René**

顧客：DJEDONOU Z. ESPÉRANCE | 利用サービス：BNPL E-COMMERCE

Djedonou Z. Espérance (53歳) は、グション (Gouchon) の商人であり、夫と6人の子供、計8人の家計を支えています。2年半前にDots forを知るまで、彼女は転売用の商品を仕入れるために地元の組織からの借入に頼っていました。彼女の収入はわずか(2週間で約5,000 FCFA)であり、商品売るために一軒一軒を回らなければならないという日々の課題に直面していました。

彼女が最初にDots forについて知ったのは、Dots forのエージェントが彼女の自宅を訪れ、母国語でサービスを説明したときでした。最初の購入品はスマートフォンでした。彼女は特に、ロイヤリティ制度に関する明確な説明と、透明性のある週単位の返済構造を高く評価しました。

その後、彼女はビジネスを拡大するために冷蔵庫を購入しました。現在、この冷蔵庫を活用して彼女の収入は大幅に増加しました。2026年1月だけでも1日あたり約**4,000 FCFA**を売り上げ、その他の月でも毎日2,000~3,000 FCFAの収入を得ています。



「Dots forは良い会社です。彼らは見知らぬ人であっても支援し、収入を増やす手助けをしてくれます。他の人たちにも、彼らと一緒に働くことを勧めたいです。」

– Dots for 利用者 Djedonou Z. Espérance

Espéranceの歩みは、Dots forが、農村の起業家が地域でビジネスを強化し規模を拡大できるようにしていく過程を反映しています。

1. 生産的な資産へのアクセス
2. 明確な情報
3. 管理可能な支払い条件

顧客： GANDOHO SAMSON | 利用サービス： CHARGING STATION

Gandoho Samson（28歳）は、トラクターの運転手兼農家で、5人家族を支えています。バテ（Baté）にDots forのCharging Station（スマホ充電ステーション）が設置される前、彼はスマートフォンの充電を村の小さなソーラーパネルに頼っていましたが、フル充電することはできませんでした。

多くの場合、電気が利用可能なときは毎回、**デバイスをフル充電するために4km離れたアラヘ（Allahe）まで移動しなければならず、時間とお金の両方を費やしていました。**

同じ村のDots forエージェントからDots forのCharging Stationについて聞いた後、Samsonと**村の人々全員が、地元で電話を充電できるようになりました。**このサービスは急速充電で信頼でき、安価であるため、交通費を節約し、モバイル通信へのアクセスをはるかに容易にしました。



「今では、村全員がDots forのCharging Stationで充電しています。早くて安価で、誰もがこのサービスを利用できることを知っています。私たちの日常生活を本当に良くしてくれました。」

– Dots for 利用者 **Gandoho Samson**

Samsonは、コミュニティが継続的にアクセスし利益を享受できるよう、充電所の現在の信頼性を維持することが重要だと強調しています。

導入前と導入後のインパクト

Dots for導入前： 村の小さなパネルでは不十分な充電しかできず、フル充電には4kmの移動が必要でした。これは多大な時間と交通費がかかることを意味していました。

Dots for導入後： 村内のDots for Charging Stationステーションにより、スマートフォンのフル充電が迅速かつ安価に可能になりました。その結果、コミュニケーションが容易になり、各種サービスへのアクセスが向上しました。

顧客： ALLESSOU SEBASTIEN | 利用サービス： BNPL E-COMMERCE

Allessouは、Dots forの融資を通じて購入したホンダ製バイクを1年間使用した経験を語っています。彼は、他のブランドと比較してその高いパフォーマンス、スピード、耐久性を強調し、仲間が大きな修理を必要とする中で、彼のバイクは定期的なメンテナンスだけで信頼性を維持していると述べています。

「私のバイクは一度も私を裏切ったことはありません。」



顧客： DJOUME NICAISE | 利用サービス： BNPL E-COMMERCE

Djoumeは、Dots forの金融サービスがいかに彼の機会を広げ、収入を改善したかを語っています。彼は、このプログラムが彼の生活にもたらしたポジティブな変化を伝え、新しい能力の獲得と収入の安定を求める村の住民にとって、このプログラムが生み出す価値を強調しています。

「Dots forは、私がこれまで持てなかった扉を開いてくれました。」



OUR PARTNERSHIPS

Dots forにとって、様々な企業とのパートナーシップは一時的なものではなく、ビジネス拡大のための主力なドライバーです。各社との連携が「Flywheel of Success」の各パートを強化し、農村コミュニティが基本的なニーズへのアクセスからデジタル参加・収入創出・長期的な所得向上へと移行するスピードを加速させます。パートナーの技術や商品・サービスを村の経済活動に直接組み込むことで、地域内での価値の循環を維持しながら、各家庭ができること・稼ぐ手段・アクセスできるサービスの幅を広げています。

農村コミュニティにおける必要不可欠なサービスの実現





ブラザー工業株式会社

brother



ブラザー工業との資本業務提携を通じて、Dots forはこれまで印刷・コピーへのアクセスが限られていた、あるいはまったく存在しなかった農村地域に、印刷・コピーサービスを直接展開しています。これにより、住民が学校の書類・契約書・身分証明書などの重要な書類のために遠く離れた都市部まで出向く必要がなくなり、生活や仕事の場に近いうところでサービスを受けられるようになったことで、移動にかかる時間と交通費が大幅に削減されました。

本パートナーシップのねらい：

-  **重要な行政サービスへのアクセス向上**
-  **移動にともなう時間的・経済的負担の軽減**
-  **地域の小規模起業家支援**
-  **村レベルの経済活動の活性化**

この協業は、ブラザー工業の技術とDots forの現地展開モデルを組み合わせ、サービスが十分に届いていない地域に、実用的かつ収入増加につながるサービスを提供した、非常に重要なケースの一つです。

ブラザー工業株式会社



「最初にビジネスプランを聞いた時、直感的に成功確率が高いと感じた事を鮮明に覚えています。」

それまでは、自分達でパートナーを開拓しアフリカ市場を開拓していたのですが、想定通りには上手く進んでおらず、エンドユーザーをきちんと囲っている会社と“協業”する可能性を模索していました。

そのような中、Dots forと出会い、“村の印刷サービス”のテストマーケティングからスタートし、農村部の無電化村で、“経済エコシステム”を1から作り上げている事を知り、お互いの成長速度を加速する為にも出資をさせて頂きました。現地の方々の利便性を向上させると共に、ビジネスとしても“村の印刷サービス”の可能性を感じているところです。

実際には想定以上の過酷な環境で稼働している為に苦労している部分もありますが、弊社のエンジニアもスタートアップ的な“アジャイル開発”にスピード感を合わせるべく課題を解決しています。

短期視点ではなく、5-10年後を見据えて、Dots forとアフリカ農村部を開拓し、現地の方々の生活水準の向上とビジネスサイズのスケールアップの両立を目指していく所存です。

ブラザー工業
平野 憲之介

顧客：SEHOU THÉRÈSE | 利用サービス：印刷・コピー

50歳の洋裁師であり、10人家族の母であるSehou Thérèseの生活の変化には、**ブラザー工業とのパートナーシップが生み出す村レベルでのインパクト**がよく表われています。

Dots forが地域に印刷・コピーサービスを導入する以前、Thérèseをはじめとする村の人々は、印刷屋コピーのために約2kmの道のりを市場まで歩かなければならず、時間と交通費の両方を費やしていました。

Dots forのデジタルハブで利用できるブラザー工業のプリンターは、村の中で直接稼働しており、停電時にも使用できるため、家族や学校の子どもたちにとって**信頼性**できる、**アクセスしやすいサービス**となっています。



「Dots forのおかげで、私たちの負担が軽くなりました。コピーをするために交通費を払って遠くまで行く必要がなくなりました。サービスは村の中にあり、信頼できて、子どもたちの学校の助けにもなっています。」

– Dots for 利用者 **Sehou Thérèse**

また、Thérèseによれば、住民が積極的に口コミで紹介しているため、**サービスの存在**はすでに広く広まっており、この地域のほぼ全員がDots forのサービスを知っているといえます。

BEFORE & AFTER： 導入前後の変化

Dots for導入前： 住民はコピーをとるたびに約2kmの道のりを歩き、時間と交通費を費やしていました。

Dots for導入後： 信頼でき、アクセスのしやすい印刷サービスが村の中で利用できるようになり、家族の時間と費用の節約につながっています。

MANAGING IMPACT



負の影響

強固なシステムを導入していても、一部の顧客は返済や製品の使用に関する課題を抱えてしまいます。これらのケースを理解することは、私たちのビジネスが起こす変化に対して責任を持ち、包括的であり、各住民の現実に即したものであり続けるために不可欠です。

5%

返済に課題を抱えていた顧客の割合

対策

これらの課題に対処し、負の影響を軽減するために、私たちは顧客を保護し責任ある融資を確保するためのシステムを強化しました。

- 1. クレジットスコアリング・システムの改善:** 各個人の所得パターンに融資条件をより適合させるようスコアリングモデルを改良し、返済のプレッシャーを軽減して長期的な支払い能力を向上させました。
- 2. 透明性のある説明:** フィールド社員やDots forエージェントは、完全に納得した上で意思決定をしてもらうため、価格設定、返済スケジュール、および責任について、**現地の母国語**でより明確かつ段階的な説明を提供しています。
- 3. 生計の保護:** 私たちのサービスは、既存の所得源に取って代わるものではなく、それを補完するように設計されています。私たちは、依存関係や経済的負担を生じさせることなく、顧客が安全に収益を多様化できるよう支援します。

WHAT COMES NEXT

私たちがこれまでの活動を通して体感したことは、「**農村の変革は可能であり、誰もが予想したよりも早く実現している**」ということです。しかし、私たちが埋めようとしている格差は依然として大きく、その緊急度の高さは生々しく感じられます。

私たちがサービスを提供する村々では、人々が初めてデジタルにつながり、金融サービスにアクセスし、新しい所得機会を切り拓いています。デジタルとつながった今日の村は、6ヶ月前の村とは異なって見えます。しかし、アフリカの農村部では、いまだに何億人もの村々が現代社会の経済に完全に参加するために必要なデジタル基盤を欠いています。

課題には目を向けないといけません、**目の前にある機会**もまた同様に目をやるべきものです。



私たちがインパクトを推進する方法:



世界経済へのアクセスの拡大を支援する



BNPL e-Commerceによる金融包摂を実現する



インパクトを拡大するためのパートナーを拡張する

私たちにはやるべき仕事はまだあります。しかし、新しい村にたどり着くスタッフや村でDots forの活動を行うエージェント、生産的なツールのための融資を受ける農家、そしてデジタルワークを通じて稼ぐ若者一人一人とともに、私たちは農村の変革が机上の空論ではないことを証明しています。これが、私たちが**アフリカの村一つ一つ**で築き上げている未来です。

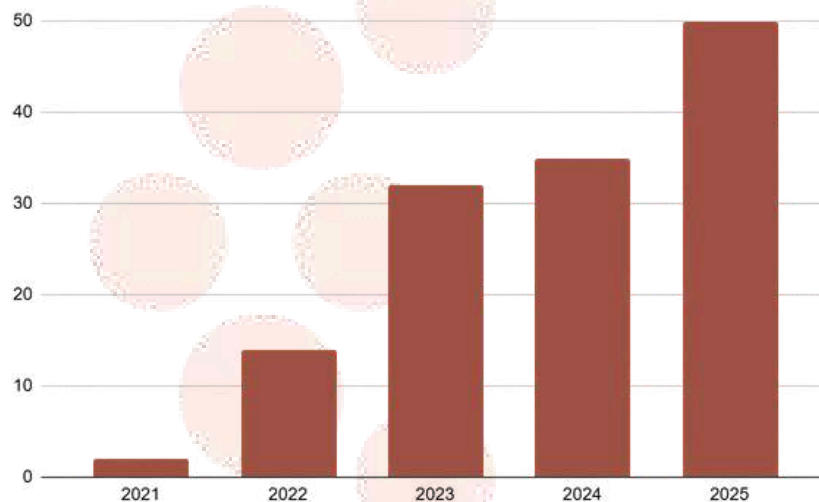


「企業として、私たちは勝ち続けなければなりません。ビジネスがうまく回れば、より多くのサービスを提供し、人々の生活を変え続けることができると確信しています。」

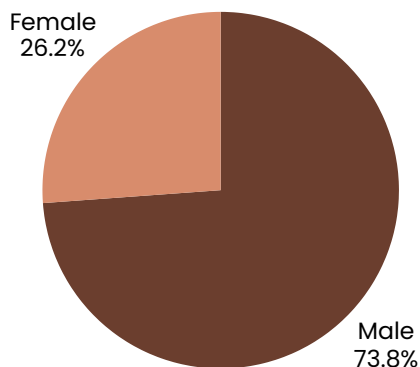
– 株式会社Dots for, CPO **Rie Tonomura**

TEAM DEMOGRAPHICS

Dots forはベナン、セネガル、日本で急速に拡大してきました。2026年3月現在、アフリカのチームには正社員、役員、業務委託、インターンを含む51名が在籍しており、全員が村レベルのモデルの成長に貢献しています。日本チームを含め、現在は全世界で65名体制で運営しています。

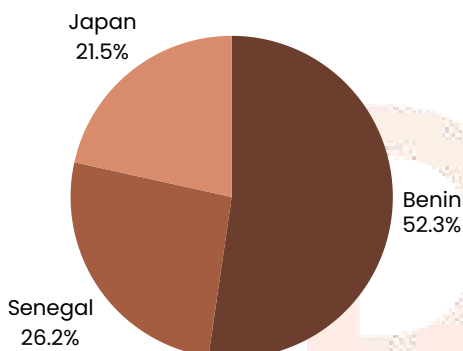


アフリカにいるDots forの従業員数



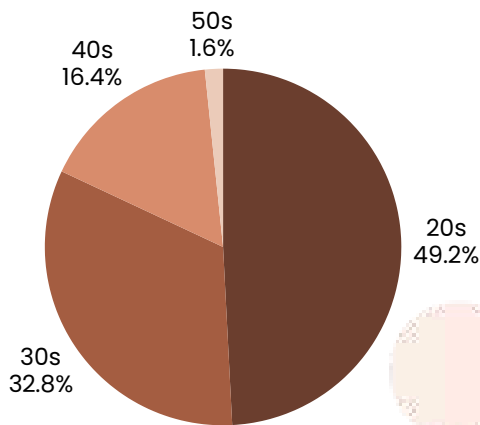
ジェンダー構成

私たちのチームでは、地域や役割を超えて多様性が増しています。女性はリーダーシップ、フィールド運営、そして日本における技術的なポジションを含め、労働力の重要な割合（26.2%）を占めています。拡大を続ける中で、私たちはすべての国と職種においてジェンダーバランスを強化することにコミットしています。



地理的分布

私たちのチームは3カ国（ベナン、セネガル、日本）にまたがり、現地のフィールドにおける専門知識と、グローバルな運営・技術・戦略能力を組み合わせています。この分散型の構造により、強力な地域間連携によって支えられながら、私たちのビジネスはコミュニティのニーズに根ざしたものであり続けることができます。



年齢構成

Dots forには多世代のチームが集まっており、20代・30代の若手プロフェッショナルが日々の運営を牽引する強力な基盤となっています。それを、日本にいる経験豊富なリーダー陣と技術の専門家が補完しています。この融合によって、農村コミュニティの現実に深く関わり続けながら、イノベーションを起こす能力を強化することができます。

2026年3月31日現在

アフリカ農村住民のためのアフリカ農村出身のローカルスタッフを中心とした成長し続けるグローバルチーム



DOTS FORにおける「母であること」

「母親であること」は、ベナン、セネガル、そして日本にまたがる私たちのチームにとって重要な現実の一部です。現在、17名の女性社員がフィールド運営、管理、リーダーシップで働いていますが、この内の半数以上の9名が母親です。Dots forは、彼女たちの実体験を通じて、顧客の家庭の中でのニーズやコミュニティ内の力学に関して私たちは深く理解することができます。彼女たちの存在は私たちの社内文化を豊かにし、提供するサービスを支援対象となる家族の現実に即したものにするのに大きく貢献しています。

私たちは、安心して子供を産むことができ、その後の復職を通じて母親を支援することに尽力しています。すでに6名のチームメンバーが産前産後休暇を取得、出産後も以前の役割に無事復帰しており、他のメンバーも入社前に出産したり、現在は職務の継続を保障された上で休暇中であったりします。私たちは、明確なコミュニケーションを取ること、職場復帰について柔軟に対応すること、そして仕事を通じて収入を守ることを重要視しており、母親であることとキャリアの成長を両立できる環境を整えています。

DOTS FORで働く社員の物語



Constantは、失業中であった2021年に、コミュニティに貢献しながらプロフェッショナルとして成長する機会を求めてDots forに加わりました。以来、彼は私たちのフィールドチームの不可欠な一員となり、農村の村々にデジタルとビジネスのソリューションを届ける4つのサービス特化型チームを管理しています。

活動を通じて、Constantは村の住民がスマートフォン、地域のWi-Fiネットワーク、印刷サービス、充電所へアクセスできるよう支援するだけでなく、彼らが所得創出活動を展開する手助けもしてきました。彼のリーダーシップによって、**私たちのチームが村のコミュニティと密接につながり続け**、彼らのニーズを直接理解し、それに応じてサービスを適応させることができます。

Dots forがコミュニティと彼自身の人生の両方に与えたインパクトについて、Constantはこう語ります：

「Dots forで働き始めてから、**私の人生は一変しました**。以前は失業中で経済的にも苦しんでいましたが、今では経験を積み、海外へも行き、私たちが村々にもたらす真の変化を目の当たりにしています。

人々はよりつながり、情報を得て、自立しています。」

- Dots for Benin マネージャー
Constant Hondjo

Constantのストーリーは、Dots forのエコシステムがいかに農村コミュニティに力を与えるだけでなく、これらの取り組みを推進する人々の人生をも発展・変革させているかを物語っています。その多くは自身も支援対象の村に家族や友人がおり、個人、そして共同体としてのインパクトの両方を強化しています。



APPENDIX

Our Business Impact.....	27
Busines in Numbers.....	29
More about Dots for.....	30
Editorial note.....	34

Dots f

OUR BUSINESS IMPACT

Dots forが起こす農村での社会的なインパクト（Social Impact）は、そのまま自社の事業成長（Business Impact）と強く結びついています。

我々は、村の経済成長とともに強化される**資本効率の高いデジタルハブ**を運営しており、各デジタルハブは、従来は採算性の問題から整備されなかったコネクティビティ、サービス、ファイナンス、データ生成をそのような農村地域で可能にすることで、Dots forを含むサービスプロバイダーに新しい収益機会を創出し、私たちの「Flywheel of Success」を支えています。参加者が増えるにつれてデータが改善され、ファイナンスが拡大し、所得が上昇します。そして、より多くのプロバイダーがエコシステムに加わり、「Flywheel of Success」を加速させ、持続可能な成長を強化します。

ビジネスモデル

B2C（村の住民向け）モデル:



BNPL（後払い）によるスマートフォン提供



BNPL e-Commerceでの機材や資材ファイナンス



デジタルサービス（印刷、充電、モビリティ、コネクティビティ）



スマホでできるギグワークの（仕事）マッチング



動画による学習・職業訓練コンテンツ

データ駆動型の拡大:



行動データおよび返済データ



クレジットスコアリングとクロスセル

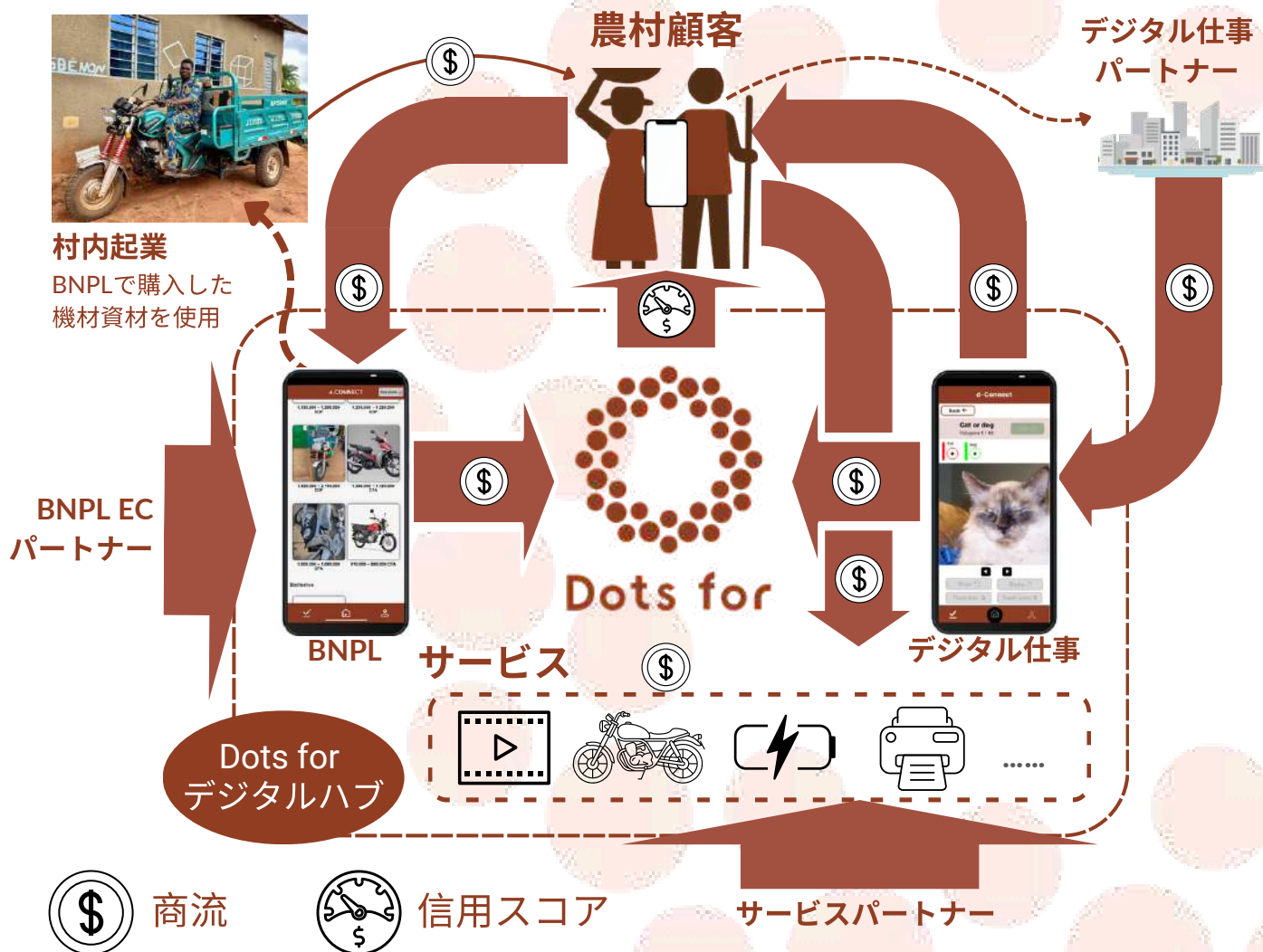


パーソナライズされたサービス展開



ビジネスエコシステム

Dots forのプラットフォームを通して、農村顧客の収入増とサービス事業者のDots forやパートナーたち全員が収益増となる、持続可能なエコシステムを形成しています。



競合優位性

コストと 拡張性

- 15万円/村の超低コスト
- シンプルな設置方法
- フランチャイズ展開が可能なシステム
- 現地オペレーターによる運営コストの削減

エコシステムの 優位性

- ハードウェアとソフトウェアの統合
- 村々に深く入り込んだDots forエージェント
- 顧客との密接な信頼関係
- 直接の顧客からのフィードバック

データの 優位性

- 蓄積された行動・返済データ
- 独自のクレジットスコアアルゴリズム
- データによるターゲティングとクロスセル

BUSINESS IN NUMBERS

四半期平均成長率
(CQGR) 過去3年間

45.1%

融資回収率

BNPL e-Commerceによる

97%

融資総額

BNPL e-Commerceによる

2.3 億円

村単位での
初期投資回収期間

7 ヶ月

展開国数

ザンビアのフランチャイズ含

3 ヶ国



MORE ABOUT DOTS FOR

私たちのコアバリュー

Dots forの中核にあるのは、人間の主体性と尊厳への信念です。地理的な場所に関わらず、すべての人が自らの道を選ぶための手段を持つ権利があります。私たちの指針である「**全ては顧客のために**」が、私たちがコミュニティやパートナーと共に働く際の姿勢を形作っています。



全ては顧客のために

私たちの全ては、顧客に提供する価値を最大化するためにある。



全ての人の可能性を信じよう

私たちは誰をもを尊重し、それぞれが世界を変える可能性を持つ「ドット」だと信じている。



心震える瞬間を大事にしよう

己の信念を突き詰め 心が震える瞬間を自ら生み出す。



世界に価値を残そう

自分の存在の意味を 自らの行動によって 証明する使命を持つ。



誰よりも先に転ぼう

転ぶことを恐れない。たくさん起きあがる学びの機会を 得られるなら失敗は失敗ではない。



謙虚な探求者であらう

知らないことを知らないと自覚し、より良い世界を探し続けて 自分の世界を広げる冒険を続ける。



自分の足で立とう

借り物の問題意識や当たり前を疑い、当事者として自分自身の体験と 思考に基づいて行動する

OUR HISTORY



2021年10月： 設立。



2021年： ベナン共和国にて第一号の顧客を獲得。



2021年： X-HUB Tokyoの「アクセラレーター・シリコンバレー・コース」に採択。



2022年： ベナンの100の村へ拡大。



2022年： セネガル共和国へ進出。



2022年： ピッチコンテスト「登竜門MOV」にて優勝。



2023年： Dots forを通じて初めて所得向上を達成した人が誕生。



2023年： 「Microsoft for Startups Founders Hub」に採択。



2023年： J-StarXの「社会起業家コース」に採択。



2024年： 顧客への融資総額が100万ドル(\$1,000,000)に到達。



2024年： バルセロナで開催された「4YFN」に参加。



2024年： コミュニティ強化のための「シネマ・ナイト（上映会）」を開始。



2025年： ブラザー工業との提携。



2025年： バルセロナで開催された「MWC」に参加。



2025年： 500の村へ拡大。



OUR OFFICES AND REGIONAL HUBS



本社

@ 東京



Dots for Benin

支社

@ Cotonou

活動拠点

Zou region @ Cove I @ Bohicon

Colins region @ Dassa

Atlantique region @ Allada



Dots for Senegal

支社

@ Kaolack

活動拠点

Kaffrine region @ Kaffrine

Diourbel region @ Diourbel

Fatick region @ Fatick



受賞歴



GLOMO AWARD - TECH4GOOD MWC Barcelona 2026

GRAND PRIZE FINOPITCH 2026

DENTSU INNOVATION AWARD FINOPITCH 2026

準優勝 XTC Japan Competition 2026

UNHCR賞 YOUTH CO:LAB 2025

八千代 FUTURE IMPACT賞 YOUTH CO:LAB 2025

WE AT BEST AWARD We at Challenge 2025

難民課題の解決を目指すビジネスアイディアコンテスト Osaka EXPO 2025

CONNECTING THE UNCONNECTED CHALLENGE IEEE's Grand Prize

ファイナリスト 1st Peace Tech Award

SUPERNOVA CHALLENGE GITEX Nigeria Award

メディア掲載・活動実績



朝日新聞の連載「アフリカと私」に弊社CEOのコラムが掲載。

J-WAVEの番組「Step One」内、Saison Card on the Edgeに弊社CEOが出演。

コミュニティ・バイクレンタル（バイクリース）の取り組みが「VOIX biz」のハイライトとして掲載。

ブラザー工業とのコラボレーションが、同社の「2025年会社案内」（26ページ）に掲載。

株式会社Taliki主催のソーシャルカンファレンス「BEYOND 2025」にCEOの大場カルロスが登壇。

「グローバル・サウス未来志向型共創等事業費補助金」に採択。

「Catapult: Inclusion Africa」に採択。

「TOKYO Co-cial IMPACT」のインパクト・スケール・コースに採択。

EDITORIAL NOTE



Dots forは、アフリカの農村コミュニティにどのようなインパクトを与えてきたのか？そして、これからどのような変化を生み出していきたいのか？

Dots forにとって初となるインパクトレポートの編集を始めるにあたり、私たちはこの問いに改めて立ち返りました。

私たちにとって、このプロセスは単にデータを収集したり、結果を文書化したりすることだけではありませんでした。それは、**Dots forプロジェクトを立ち上げた本来の目的に再度立ち返り**、従業員や顧客の声に耳を傾け、これまで以上に深く振り返り、学ぶ機会となりました。

2025年12月に最初のインパクトレポートを発行した後、私たちはDots forの活動の中核を担う従業員たちと、これらの学びを共有し始めました。このレポートは、誰もが自分の仕事に誇りを持ち、「アフリカ地方部の制約をなくす」というDots forの理念に対する共通の理解を深めるためのツールとなりました。

Dots forが展開するベナンとセネガルの各地で、現地のチームメンバー3~8人ずつのグループを作り、レポートを共に読み込み、その内容を議論し、それぞれの視点を共有しました。これらのグループディスカッションは、**彼らの日常でのリアルな経験に基づいた、率直な対話の場**となりました。

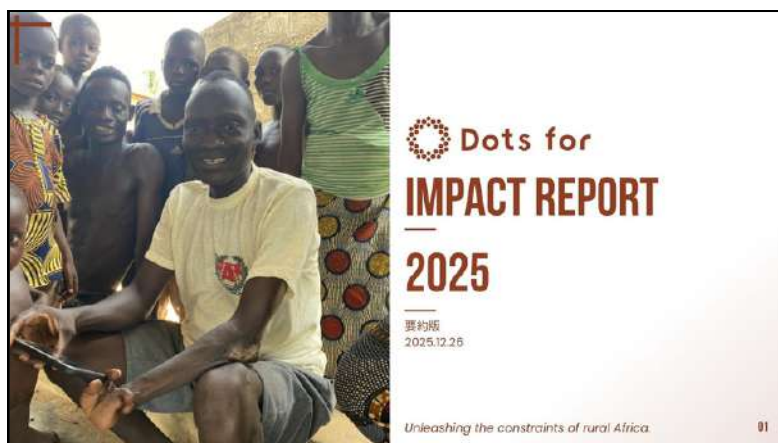
このプロセスを通じて、私たちは**インパクト**というものは、決して**単一の視点から生み出されたり、理解されたりするものではない**ということを再認識しました。Dots forを形作るインサイトは、毎日村々で働き、地域コミュニティと関わり、実際の環境でサービスをテストし、現場の現実に絶えず適応し続けている従業員一人ひとりの努力から生まれています。彼らの観察、挑戦、そしてアイデアは、私たちがインパクトの定義、測り方を磨き上げるために不可欠なものでした。

同時に、この取り組みは、**組織全体で共通の理解を築くことの重要性を浮き彫りにしました**。このレポートの作成には、チーム、職能、地域を超えた連携が必要であり、インパクトとは中央で推進されるものではなく、組織全体で集合的に生み出すものであることを再確認しました。

Dots forの最初のインパクトレポートは、私たちが当初予想していたよりもはるかに大きな価値をもたらしてくれました。



私たちのこれまでの歩みについての詳細は、2025年12月16日に発行された「インパクトレポート（簡易版）」もあわせてご覧ください。



Dots for



Contact Us:
info@dotsfor.com
<https://dotsfor.com>

本社: Tokyo, Japan

Dots for Inc., 2026. All rights reserved.